

今月の

健康料理



消化吸收を高め、疲労回復の効果もある梅肉と鶏肉の味が程よく調和した風味豊かな健康料理です。

今月の料理

梅ワンタン



料理紹介
登別市食生活改善
推進員協議会
やまとえこさん
山田妙子さん



栄養価 (1人当たり)	
エネルギー	155キロカロリー
たんぱく質	13.5グラム
塩 分	2.2グラム

▼問い合わせ
(しんた21内☎⑧0100)

作り方

- 梅干しの種をとり、細かくたたいて梅肉をつくる。
- ボールに鶏ひき肉と長ねぎ、梅肉を入れ、よく混ぜる。
- ②を小さじ1くらい取り、ワンタン皮で包み、水を付けしつかり止める。
- ③をゆで、浮いたら取り出して水気をきり、かいわれ大根をのせる。

【材料：4人分】	
ワンタン皮	16枚
梅干し	8個
鶏ひき肉	200グラム
長ねぎ（みじん切り）	60グラム
万能ねぎ（みじん切り）	60グラム
おろし生姜	15グラム
たけのこ（しょくつぼ）	1袋（340グラム）
かいわれ大根	大さじ2
	80グラム

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group



卓球の技術の向上はもちろん、礼儀を身につけた人になってほしい。

「一人でも多くの子どもたちに卓球の楽しさを知つてもらいたいと思いまして、平成8年に『登別卓球少年団』を結成しました」と話すのは、同少年団で卓球の指導にあたる仲川孝さん。同少年団には、現在、市内の中小学生9人が所属し、総合体育館で毎週月・水・金曜日の2時間半、代表を務める伊藤昭夫さんと仲川さんの指導を受けています。

「私も仲川先生も、学生時代に卓球をしていたわけではありません。しかし、仲川先生は、教職についていた西陵中学校の男子卓球部を北海道中学校体育大会卓球大会・団体優勝に導いた経験のある方で、その指導力には常々感服しています」と話す伊藤さんも子どもたちから厚い信頼を受けています。

「少年団に入つても、なかなか変わりになじめない子もいますが、ほとんどの子が回を重ねるうちに見違えます。少年団に入つても、なかなか変わることはないのですが、ほんとうに見ていて、卓球の技術向上させることはもちろんですが、礼儀を身につけていくことも大切です」と穂谷さん。

同少年団に小学4年生から入団している、藤森舞さん（緑陽中学校1年）と辻明日香さん（同）は、「少年団の練習は楽ではありませんが、みんなで卓球を楽しみながら練習ができるし、試合に勝つための練習だと思えばつらくはありません。これからも卓球は続けていきたいですし、大会で少しでも上位をねらっていきたいです」と、卓球にかける意気込みを話してくれました。

入会を希望される方は、寺田さん（☎⑧2295）までどうぞ。

▲熱のこもった練習をする『登別卓球少年団』の子どもたち

